

TAKE FREE

ご自由にお持ちください

水戸赤十字病院 広報誌

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-12-48

TEL.029-221-5177(代表)

<http://www.mito.jrc.or.jp>

Vol. 32

100<sup>h</sup>  
since  
1923  
2023  
Anniversary

100周年記念特別号

おかげさまで創立100周年を迎えました  
100年に感謝 ～これからも地域とともに～

腱板断裂と五十肩

虹の由来／架け橋となるような広報誌を目指します

虹



# おかげさまで創立100周年を迎えました 100年に感謝～これからも地域とともに～

令和5年6月14日、当院は創立100周年を迎えました。この100周年を記念し、式典、記念日イベント、パネル展、特設WEBサイト開設、ラッピングバスなどさまざまな事業を実施しました。戦争、災害、感染症の流行など、幾多の困難を乗り越え、途絶えることなく診療を続けることができたのは、地域の皆さまの支援があったからこそです。これからも地域に愛され、信頼される病院として、皆さまとともに歩み続けます。

## ●100周年記念仕様のラッピングバスが水戸エリアを走行します

街中で見かけた方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

創立100周年を記念して、世界に1台だけのラッピングバスを製作しました！

白とピンクを基調とした色合いで、やさしさや愛情を表現しています。

車両の背面には、2月に症例数1000例を達成した手術支援ロボットのオリジナルイラストを使用しました。

100周年記念ロゴは「輝き」をモチーフにしており、病院が病気や災害のときに希望を与える、未来を明るく照らす存在でありたいという思いを込めて制作しました。「輝き」を側面上部にあしらひ、当院の思いを詰め込んだバスとなっています。



## ●当院の思いを込めた記念映像公開中！

100年の歴史を振り返るとともに、現在の主な特徴をまとめた記念映像を制作しました。映像のオープニングとエンディングでは、病院で働く各部門のスタッフから聞いた「あなたにとって水戸赤十字病院とは？」を紹介しています。ぜひご覧ください！当院ホームページから100周年特設サイトにアクセスいただくか、右のQRコードからご覧いただけます。



映像には職員で作った「100」の人文字も登場します



## ●記念パネルを展示しています

3号館（本館）2階通路にて、100年の歩みをまとめたパネルを展示しています。以前の建物の写真を「なつかしい」とご覧になる方もいらっしゃいました。

当院にお越しの際は、ぜひご覧ください。



## ●100周年記念式典

令和5年6月10日、関係機関や連携医療機関を招いての記念式典を開催しました。

100年の歴史と当院の特徴をまとめた記念映像を放映した後は、今年度入社した8名の職員が未来への決意を表明しました。



## ●新聞広告を掲載

6月10日、14日の新聞に広告を掲載しました。

10日の紙面ではこれまでの感謝を、14日の紙面ではこれからも皆さまとともに歩み続ける思いを表現しました。



読売新聞掲載（写真左）▶  
茨城新聞掲載（写真右）▶



## ●記念日イベント

6月14日、院内で創立記念日イベントを開催しました。日本赤十字社のマスコットキャラクター「ハートラちゃん」もお祝いに駆けつけ、たくさんの方々に写真撮影していただきました。

大正時代から変わらぬ救護員制服を身に着けた看護師が、来院された方に「ハートラちゃん紙うちわ」を配布しました。なかには、「自分が看護師時代に着用していた制服を久々に見た!」と感激されている方もいらっしゃいました。また、院内をバルーンで装飾し、バルーンアートでつくられたハートラちゃんも大好評でした!

ラッピングバスの出発時には、ご来院いただいた方と職員によるバルーンリリースを実施し、門出を祝いました。



生分解性の素材でできている環境にやさしいバルーンを使用しました



# 腱板断裂と五十肩



整形外科 埜口 博司 部長

先日開催した地域医療連携講演会の内容の一部をお届けします！  
患者様をご紹介いただく際の一助になれば幸いです。

## 《腱板断裂》

腱板は肩内側の筋肉の付着部の集合体で、年齢とともに弱っていきます。腱板は、自然に切れたり、転倒、打撲、重い物の持上げといった外傷で切れたりします。肩痛、夜間痛、肩挙上困難などの症状がありますが、無症状または症状があっても日常生活は困らない程度の無症候性断裂も多くみられます。

### ●保存療法

腱板は切れたまま、症状を軽くする方法で、消炎鎮痛剤などの内服、湿布、関節注射、リハビリなどがあります。根本治療ではないため、自然治癒はしません。修復困難となったり、腱板断裂性関節症に発展したりする場合があります。

### ●手術療法

#### ①腱板修復術

腱板断裂の完治には手術が必要です。保存療法の効果が得られない方、完治希望の方、若い方、外傷性の方などは腱板修復をおすすめします。当院では、**肩関節鏡視下腱板修復術**を行っています。

#### ②リバーズ型人工肩関節全置換術（RSA）

修復困難、高齢の方、腱板断裂性関節症の場合はRSAを行います。肩の構造を反転させた関節に作り替えることで、腱板がなくても外側の筋肉だけで肩が上がるようにする手術で、痛みもなくなります。RSAは実施医基準を満たしている必要があり、当院で実施することができます。

## 《五十肩（凍結肩）》

五十肩は、関節包が癒着し、肩が凍ったように固まってしまい、肩挙上が困難な状態で、正式には凍結肩といいます。腱板断裂とは異なり、解剖学的な損傷がないため、レントゲンやMRIでは異常がないといわれます。1～2年で自然に治ることもあります。腱板断裂と同様に保存療法はありますが、治るまでの期間が短くなるわけではありません。

### ●徒手的授動術

癒着している関節包を破いて、可動域を改善します。当院では外来での手術が可能です。関節包を破くので、一瞬ではありますが、痛みを伴います。また、術後の徹底したリハビリがとても重要です。しっかりリハビリを行えば、2～3か月程度で通院の必要がなくなります。



## 産科の電話予約について

受診希望の妊婦さんからの電話予約を受け付けております。

☎ 029-221-5177(代)

受付時間：9:00～16:30（月～金）

※休診日（土・日・祝日など）を除きます。

「産科外来の  
予約を希望」と  
お伝えください。

## 「水戸日赤でお産」という選択肢

産婦人科医と経験豊富な助産師たちが、  
妊婦さんを一丸となってケアします。ハイリスクでないかたも、  
里帰り分娩のかたも、当院でのお産を歓迎します。



## 紹介状持参のお願い

次の場合は、「**紹介状**」が必要です。

- ・当院を初めて受診される場合
- ・当院での治療が終了し、再び来院され受診される場合
- ・患者さまが任意に診療を中止し、改めて受診される場合



お持ちでない方は

選定療養費 **7,700円** (税込) が必要となります。

産科を受診される方は、選定療養費はかかりません。  
皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。